

学校だより

在マレーシア日本国大使館附属・
クアラルンプール日本人会日本人学校
平成28年度 第6号(9月28日発行)
URL : <http://www.jskl.edu.my>

息 吹

校 長 宮谷 真一郎

いよいよ佳境に入りました。

今年度のペスタスバンは、10月15日(土)に開催されます。日々の授業で学んだことや友達や先生方とともに創り上げてきた「JSKL文化」を遺憾なく発揮するため、その仕上げに余念がないところです。子どもたちの笑顔や歌声の響く学校ほど、素敵な学校はありません。今まさに、JSKLの息吹を確かに感じる日々です。子どもたちの輝く、そして真剣な眼差しと出会うために、是非御来校ください。多数の皆さまのお越しをお待ちしています。

このように子どもたちは、「JSKL 4大行事」を目前に控え、活気に溢れた学校生活を毎日送っています。そんな寸暇を惜しむ状況の中で、小学部6年生の子どもたちは9月21日(水)～23日(金)に修学旅行へと出かけました。場所は例年と同じく、マレー半島の東側にあるパハン州の州都「クアンタン」を中心とした旅でした。

南シナ海を含む豊かな自然に抱かれ、西側よりもさらにイスラム文化の香り高い歴史、施設等に触れた3日間でした。子どもたちはそれぞれがそれぞれの目標や目的意識を明確にもち、五感を十分に働かせて「東マレーの文化」を体感していました。各見学地においては、随行して下さったガイドさんの説明に熱心に耳を傾け、取材メモも充実させました。机上では見られない、フィールドワークならではの学習効果は、子どもたち一人ひとりの表情から見て取れました。

そのなかで、一際光彩を放った体験学習が海亀保護センターでの「子亀放流」です。そのわけは1000匹の子亀を放流しても、生まれ故郷に帰ってこられるのが1匹だけという、海亀たちの過酷な運命の現場に立ち会う学習機会を得たからです。

「子亀の甲羅は柔らかいので、強く握らないでくださいね。それから、万が一、落としたり、その時点で死んでしまうよ。大切に大切に、丁寧に丁寧に扱ってあげてくださいね。」

緊張した面持ちで臨んだ子亀の放流です。子どもたち一人ひとりの手から放たれた子亀は、勢いのあるなしにかかわらず、それぞれに海へと一生懸命に向かう姿を見せてくれました。小さな小さな手脚を必死に使い海へと向かうその健気さには、誰とも言わずかけられた「頑張れ、頑張れ」の声援が響く砂浜となりました。

この先に何が待ち構えているかを恐れるのではなく、今を懸命に生きることの正しさを、その息吹の美しさを学んだ修学旅行でした。



10月の予定	
1日(土)	中3生アジアテスト(希望者のみ)
2日(日)	アワルムハラム(祝日)
3日(月)	振替休日
4日(火)	小 朝会
5日(水)	中 専門委員会
6日(木)	小 委員会
7日(金)	月曜日課 中 朝会
9日(日)	第2回英検一次試験
10日(月)	IS・EC休止期間～14日まで
11日(火)	小 児童朝会
13日(木)	幼小 ペスタスバン園児・児童鑑賞日
15日(土)	ペスタスバン
17日(月)	振替休業日
19日(水)	中 3年模擬テスト
20日(木)	月曜日課
23日(日)	日本人会バザー
24日(月)	小 個人面談～28日(金)まで
25日(火)	小 体育朝会
26日(水)	中 専門委員会
27日(木)	幼 幼稚部集会 小 にこにこ活動
28日(金)	中 朝会
29日(土)	ディパバリ 漢字検定(本校会場)

